

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成28年10月21日
【会社名】	株式会社デジタルデザイン
【英訳名】	DIGITAL DESIGN Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 星 川 征 仁
【本店の所在の場所】	大阪市北区西天満四丁目11番22号
【電話番号】	06 - 6363 - 2322
【事務連絡者氏名】	管理部 桐 山 雅 志
【最寄りの連絡場所】	千代田区神田司町二丁目 9 番 2 号
【電話番号】	03 - 5259 - 5300
【事務連絡者氏名】	管理部 桐 山 雅 志
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号) 株式会社デジタルデザイン 東京オフィス (東京都千代田区神田司町二丁目 9 番 2 号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1．当該事象の発生年月日

平成28年10月14日

2．当該事象の内容

平成29年1月期第2四半期の個別決算及び連結決算において、下記のとおり特別損失を計上いたしました。

- (1) 平成28年8月31日付「第三者委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」にてお知らせいたしまとおり、第三者委員会の調査報告を踏まえ、過年度の有価証券報告書等の訂正報告書および過年度の決算短信等の一部を訂正し公表するための費用を、過年度決算訂正関連費用を特別損失に計上いたしました。
- (2) 当社の連結子会社ＤＤインベストメント株式会社が株式会社アイムファクトリー（以下、アイム社）との業務提携を結ぶにあたり、業務提携をより強固なものとするため、アイム社が発行する転換社債型新株予約権付社債（ＣＢ）を取得しましたが、アイム社の事業進捗が遅れ、転換社債型新株予約権付社債（ＣＢ）の回収可能性に疑義が生じたため、投資有価証券評価損を特別損失に計上いたしました。

3．当該事象の損益に与える影響

当該事象の発生により、平成29年1月期第2四半期において、下記のとおり特別損失を計上いたしました。

個別

過年度決算訂正関連費用 43百万円

連結

過年度決算訂正関連費用 43百万円

投資有価証券評価損 4百万円